

2025 年度業務実績報告書

提出日 令和 8 年 2 月 2 日

1. 職名・氏名 教授・柴田正輝

2. 学位 学位 博士（理学）、専門分野 古生物学、授与機関 東北大学、授与年 H.30

3. 教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
① 担当科目名（単位数） 主たる配当年次等 恐竜学（2）、地球フィールド実習Ⅰ（4）、福井を学ぶ（2）
② 内容・ねらい 恐竜学：恐竜を専門とする学部生が受講するようになり、専門的な知識を含めつつ、他学部の学生にとっての教養として恐竜学を身近に感じてもらうため、映画などに登場する恐竜をベースに復元と研究の最前線との違いを紹介した。 地球フィールド実習Ⅰ：専門の講義ではあるが1年生のほとんどは、高校時代に地学を学習しておらず、また、野外での経験も全くないことから、身近なところからフィールドに出て、野外調査の基本と楽しみを知ってもらう。 福井を学ぶ：福井県のブランドである恐竜を知ってもらい、県外に出た時に福井の恐竜の意味と意義を語ってもらう。
③ 講義・演習・実験・実習運営上の工夫 講義では、メディアに登場する恐竜や、近年話題となっている生物多様性を絶滅という観点から紹介し、生活に直結する内容を取り入れている。また、実習は、恐竜王国としてのユニークな立地を考慮し、恐竜博物館や発掘現場で行うことで、本学でしか行うことができない内容を取り入れている。また、東尋坊なども訪問し、その地質学的意味も紹介し、福井の名所を科学的に説明し、理解を深めている。さらに、グループ活動によるコミュニケーション力の育成としてプレゼンもおこなった。
(2)その他の教育活動
内容 ① 兵庫県立姫路東高等学校 SSH 事業 講演 「恐竜はこうして甦る」 ② かつやま恐竜スクール 公開講座 「福井の恐竜について」 ③ 放送大学石川県学習センター 公開講座「福井県立恐竜博物館学」 ④ 日本遺伝学会第 97 回大会公開市民講座「恐竜の発見から復元まで」 ⑤ 中日文化センター 「新種恐竜の発見と名前の意味」 ⑥ 敦賀ライフアカデミー「最新恐竜学の世界」 ⑦ 東京兵庫県人会「福井県の恐竜戦略」 ⑧ 福島県須賀川市立第二小学校 SSS 事業「福島に恐竜はいたのか」 ⑨ 福井県立恐竜博物館 セミナー 「なぜその名前？恐竜の学名のルールと裏話」 ⑩ 大学院生 博士課程前期 2 名、博士課程後期 1 名指導

4. 研究業績

(1)研究業績の公表	
① 著書	【0本】
② 学術論文（査読あり） <i>Psittacosaurus houi</i> , a longer snouted psittacosaurid from the Lower Cretaceous Lujiatun Unit of Yixian Formation, China, with the synonymy of the unresolved genus <i>Hongshanosaurus</i> revisited, Ishikawa, Asato, Zheng, Wenjie, Imai, Takuya, Hattori, Soki, Shibata, Masateru, Kawabe, Soichiro and Jin, Xinshen. PeerJ, 13, e1954. (2025.6).	【1本】
③ その他論文（査読なし）	【0本】

④ 学会発表等

1. New Pterosaur Maxilla from the Khok Kruat Formation, Nakhon Ratchasima, Thailand and Its Palaeobiogeographical Implication. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan, (2025年9月), Nakamura, Toya, Shibata, Masateru, Naksri, Wilailuck, and Chokchaloemwong, Duangsuda 口頭
2. The Discovery of Theropod Fossils in Khorat Global UNESCO Geopark, Nakhon Ratchasima, Thailand. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月). Chokchaloemwong, Duangsuda, Hattori, Soki, Shibata, Masateru, Cuesta, Elena, Naksri, Wilailuck, Kawabe, Soichiro, Yukawa, Hirokazu, Sekiya, Toru, Sonoda, Teppei, Noda, Yoshikazu, Jintasakul, Pratueng, and Azuma, Yoichi 口頭
3. Growth Stage of *Fukuititan nipponensis* Revealed from the Limb-Bone Histology. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月), Sekiya, Toru, Yukawa, Hirokazu, and Shibata, Masateru 口頭
4. New Material and Redescription of the Sauropod Dinosaur, “Tobaryu”, from the Lower Cretaceous Matsuo Formation, Toba City, Mie Prefecture, Japan. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan, (2025年9月), Sugikoto, Akihito, Nakagawa, Ryohei, Sekiya, Toru, and Shibata, Masateru 口頭
5. Morphological Character of Mammillation on Dentary Tooth of Thailand Iguanodontia *Shrindhorna khoratensis*. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan, (2025年9月), Shingai, Towa and Shibata, Masateru 口頭
6. Three-Dimensional Visualization of Ankylopollexian Dental Histostructure Based on Synchrotron Analysis. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan, (2025年9月), Kochi, Tasuku, Kawabe, Soichiro, Imai, Takuya, Shibata, Masateru, Hoshino, Masato, Uesugi, Kentaro, and Evans, David C. 口頭
7. 上部三畳系成羽層群から魚竜化石の発見. 日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、加藤敬史・湯川弘一・柴田正輝・碓京子・出山康代・河部壮一郎・嶋田真人・立石敏樹・若林佑・辻川哲也. 口頭
8. Tooth Replacement Patterns of Ankylopollexian Dinosaurs. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月) Shibata, Masateru ポスター
9. Preliminary Report of Sinamiid Fish Fossil from the Lower Cretaceous Kitadani Formation, Tetori Group, Japan. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月)、Saito, Masato and Shibata, Masateru ポスター
10. Ganoid Scales Morphotypes Suggesting Diverse Fish Taxa from the Lower Cretaceous Kitadani Formation of the Tetori Group, Central Japan. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月)、Deyama, Yasuyo, Shibata, Masateru and Sekiya, Toru ポスター
11. Faculty of Dinosaur Paleontology, Fukui Prefectural University: a New Hub for Dinosaur Paleontology Education and Research in Japan. The 6th International Symposium on Asian Dinosaurs in Japan (2025年9月)、Nishi, Hiroshi, Kamiya, Takahiro, Ando, Hisao, Noriki, Sakon, Oishi, Yoshitaka, Kawabe, Soichiro, Shibata, Masateru, Takata, Hiroyuki, Tsuchiya, Masashi, Imai, Takuya, Nakamura, Hideto, Hattori, Soki, Oyama, Nozomu, and Kinoshita, Shunichi ポスター
12. 福井県大野市の下部白亜系伊月層から産した新たなトカゲ類化石. 日本古生物学会2025年年会日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、築地祐太・柴田正輝・宮田和周・酒井佑輔 ポスター
13. タイ王国チャイブーム県のナム・ポン層 (中部ジュラ系) から産出した竜脚類の頸椎化石について日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、関谷 透・柴田正輝・Rattanaphorn Hanta・Duangsuda・Chokchaloemwong ポスター
14. 上部ジュラ系髻髻山層 (中国) から新たに産出した幼体のウコンゴプテルス類翼竜化石. 日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、中村冬弥・柴田正輝・Zheng Wenjie ポスター
15. ボロン法を用いた北谷層産微小脊椎動物化石の抽出と回収率・分解能の検討. 日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、齋藤健人・柴田正輝 ポスター
16. 下部白亜系松尾層 (三重県鳥羽市) から発見された竜脚類恐竜 “トバリユウ” の再記載と分

類学的研究. 日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、杵琴章人・中川良平・関谷 透・柴田正輝 ポスター 17. 1シンクロトロン放射光を用いたX 線 μ CT 法によるFukuisaurus の歯冠セメント質の組織学的解析. 日本古生物学会2025年年会 (2025年6月、北海道大学)、幸地 佑・河部壮一郎・今井拓哉・柴田正輝・星野真人・上杉健太郎 ポスター 18. タイ王国のイグアノドン類 <i>Sirindhorna khoratensis</i> の歯骨歯に見られる微細構造の形態的特徴. 日本古生物学会 2025 年年会 (2025 年 6 月、北海道大学)、真貝人和・柴田正輝 ポスター 【18 件】	
⑤ その他の公表実績	【0 本】
(2) 科研費等の競争的資金獲得実績	
【学外】 研究分担者 基礎研究 (C)、恐竜における脳と頭骨の形態的共変化の解明 (代表研究者 河部壮一郎) 【学外】	
(3) 特許等取得	
なし	
(4) 学会活動等	
・ モンタナ州恐竜化石発掘調査 (福井県立恐竜博物館) 7 月～8 月 ・ タイ恐竜化石発掘調査 (福井県立恐竜博物館) 11 月～12 月	

5. 地域・社会貢献活動

- ⑪ 放送大学福井学習センター 客員教員
⑫ 福井県立恐竜博物館 博物館セミナー、中日文化センター公開講座 1回
⑬ かつやま恐竜スクール育成会 会員

6. 大学運営への参画

(1)補職
恐竜学部1年生担任
(2)委員会・チーム活動
教育研究委員会 国際委員会
(3)学内行事への参加
(4)その他、自発的活動など